

ソフトバンク「社会課題に、アンサーを。」プロジェクト テレビ CM 第 3 弾

福山雅治さんの AI キャラクター「AI ましやはる」が誕生！ 自身にそっくりな姿を見て、福山さんも思わず照れ笑い！？

福山さんが語る「AI 登場による表現活動の変化」とは

ソフトバンク新テレビ CM 社会課題にアンサーを。「AI 宣言篇」10 月 24 日(金)から全国で放送



ソフトバンク株式会社(以下「ソフトバンク」)は、持続可能な社会への貢献と企業としての成長の両立に向けて「すべてのモノ・情報・心がつながる世の中を」をコンセプトに、社会課題の解決に取り組んでいます。世の中のさまざまな課題に対して「答え(アンサー)」を導き、解決を提供することを表す「社会課題に、アンサーを。」というスローガンを掲げ、社会課題の解決に向けた取り組みやその背景にある想いを情報発信しています。第 1 弾、第 2 弾に続き、プロジェクトパートナーである福山雅治さんが出演するテレビ CM 第 3 弾、社会課題にアンサーを。「AI 宣言篇」を、2025 年 10 月 24 日(金)から全国で放送します。

本テレビ CM は、福山さんとソフトバンクが共に創り上げた新たな相棒「AI ましやはる」との出会いを描いています。「AI ましやはる」は、自然災害や教育格差、食品ロスといった多様な社会課題を解決し、ワクワクする未来を切り拓いていくソフトバンクの AI(人工知能)の可能性を紹介します。驚きつつも少しずつ心を開いていく福山さんの姿にもご注目ください。さらに、「AI 宣言篇」に加えて、今後も「AI ましやはる」が活躍する新たな CM を順次公開予定です。

メイキング映像では、福山さんが撮影の合間にスタッフと談笑する様子や、「AI ましやはる」のビジュアルモデルとふれあうような場面も。インタビューでは、「AI ましやはる」との共演の感想や、AI の登場によって表現活動にどのような変化を感じているかを語っていただきました。さらに、デビュー 35 周年を迎える福山さんに、今後の抱負や目標についてもお話いただいています。

新テレビ CM 社会課題にアンサーを。「AI 宣言篇」について

新テレビ CM 社会課題にアンサーを。「AI 宣言篇」では、ソフトバンクが進めるAI関連の取り組みを「AI ましやはる」が紹介しています。

社会のさまざまな場面でAIが活躍し始めた今、AIは単なる「道具」ではなく、人に寄り添う「相棒」へと進化しつつあります。ソフトバンクは、その未来を見据え、AIの可能性を広げる挑戦を続けています。

本テレビ CM では、AIを支えるインフラや最前線のサービス開発、パートナーとの共創に至るまで、ソフトバンクの取り組みの一端を「AIましてはる」と福山さんの対話を通じて伝えます。

■撮影エピソード

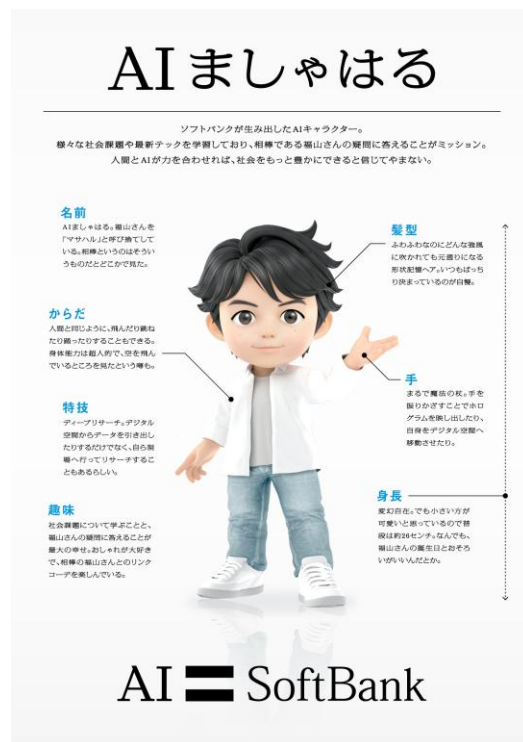
爽やかに現場入りをした福山さん。撮影にあたって、「AI ましやはる」のビジュアルモデルと対面しました。また、ご自身の演技を入念に確認したり、撮影の方法について福山さん自ら提案したりするなど、現場が一体となり撮影はスムーズに進みました。また、今回「AI ましやはる」をつくるにあたって、初めて 3D スキャンを体験した福山さん。「どんなふうになるんですか？」と最先端の撮影技術に興味津々な様子でした。

■AI ましやはるについて

福山雅治さんの新しい相棒として登場した、ソフトバンクが生み出した AI キャラクターです。さまざまな社会課題や最新テクノロジーを学習し、相棒である福山さんの疑問に答えることをミッションとしています。人と AI が力を合わせれば、社会をもっと豊かにできると信じ、福山さんをサポートする存在として誕生しました。

「AI ましやはる」の声は、福山さんの実際の声を基にサンプリングして制作され、ビジュアルは福山さんのお写真を基に AI を活用して制作されています。

今後、福山さんと「AI ましやはる」がどのような物語を紡いでいくのか、ご期待ください。



■「社会課題に、アンサーを。」プロジェクトについて

当社グループが 2004 年から掲げるブランドロゴに、本スローガンの原点があります。ブランドシンボルである 2 本のラインは、情報革命の担い手としてのソフトバンクの企業姿勢をシンボル化した「=（イコール）」マークであり、お客さま、そして世の中が抱えるさまざまな課題に対して「答え（アンサー）」を導き、解決することを表します。また、コミュニケーションの双方向性や無限の可能性も表現しています。

ブランドロゴ制定から 20 周年の節目に「社会課題に、アンサーを。」という新たなスローガンを掲げ、社会課題の解決に向けた取り組みやその背景にある想いを情報発信しています。

出演者インタビュー（福山雅治さん）※一部抜粋

-Q 撮影の感想を教えてください。

福山さん: 楽しみです。なによりも、「AI ましやはる」に「ましやはる」と名前を付けてくれたことが光栄ですね。もともとファンの皆様から親しみを込めて「ましや」と呼んでいたのですが、実はこの愛称の始まりは父が私のことを「ましや」と呼んでいたことに由来します。その呼び名がラジオやライブを通じてファンの皆様にも定着していきました。そんな長くファンのみなさんに親しまれている愛称から今回この AI に「ましやはる」と名前がついたことをうれしく思っています。

-Q 「AI ましやはる」と共演してみて実際のいかがでしたか？

福山さん: 最初はそこまで意識してなかったのですが、撮影を重ねるにつれだんだん自分に似ているような気がしてきて、目が合うとちょっと照れ始めましたね(笑)

-Q 「AI ましやはる」は社会課題の相棒ですが、福山さんにとっての「相棒」はなんですか？

福山さん: ギターです。僕の人生はほぼギターでできていると言っていると思います。ギターを初めて手にした 13 歳の頃から、僕にとってギターは夢のマシンでした。ギターをもつと、未来へも過去へもどこにでも行けるような感覚をおぼえました。ギターも、ジャズのためのギターをロックミュージシャンが使ったことで用途が広がったという歴史をもっていて、目的とは異なった形で使われ、それを受けてまたフィードバックされて、結果色んな使われ方をするようになりました。こういった人間が生み出した道具が人と人の中でどんどん変化していった最適化されていくという過程は、まさに AI と同じだなと思います。

-Q 福山さんは日ごろ AI をご利用になられますか？

福山さん: スタッフさんに確認したところ、僕のライブでは AI を多用されているようです。特にライブの背景で LED を使った映像が色々あるのですが、これはかなり AI を活用しているみたいです。

-Q 今年 2025 年は福山さんのデビュー 35 周年ですが、35 年目の抱負を教えてください。

福山さん: 欲を言えば体力がよりつくといいなと思っています。表現することは体力勝負なのでなんとか体力を維持したいです。できれば、精神力と体力が共存できる状態にしたいので、そのふたつを育てるためにどんなトレーニングがあるのかを探っています。ベンチプレス 100kg を上げてみたこともありますね。あとは日常的になるべく歩くようにしています。

Q 福山さんのアーティストの活動で AI の登場によって感じる変化はありますか。

福山さん: 自分の表現を主観的にも客観的にも分析しやすくなって、目標に対して最短最速最適で進めるようになって、今はかなり研ぎ澄まされている感覚があります。人が生み出したものが人に伝わって、人と人との間で揉まれて、磨かれていく。その作業が AI によって加速して、文化的なシーンがさらにスピードを増している。そうした変化をこれからも面白がって、楽しめる人でありたいと思っています。そのためにも、やはり体力は重要ですね。

ソフトバンク 新テレビ CM 社会課題にアンサーを。「AI 宣言篇」(30 秒)



福山さん:
最近の AI すごいな、



AI ましやはる:
災害対策



AI ましやはる:
でしょ？



福山さん:
え、君は？



AI ましやはる:
いろんな課題を AI で解決し
て



AI ましやはる:
ソフトバンクが生んだ、
あなたの相棒です。



AI ましやはる:
ワクワクする未来をつくりま
す！



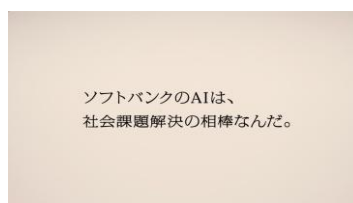
福山さん:
相棒？



福山さん:
なるほど、ソフトバンクの AI
は社会課題解決の相棒なん
だ。



AI ましやはる:
はい！



AI ましやはる:
教育格差。



AI ましやはる: さすがマサハ
ル



福山さん: マサハル、



AI ましやはる:
食品ロス。



福山さん:
社会課題に、アンサーを。
SoftBank

新 CM 概要

タイトル : ソフトバンク新 TVCM 社会課題にアンサーを。「AI 宣言篇」
公開日 : 2025 年 10 月 23 日(木)午前 0 時
特設サイト: <https://www.softbank.jp/corp/special/answer/>
YouTube : <https://youtu.be/ETXNVW-8SJ0>
メイキング・インタビュー: <https://youtu.be/GoHQ0F7U9K0>

出演者プロフィール



福山雅治(Fukuyama Masaharu)

1969 年 2 月 6 日生まれ。長崎県出身。

1990 年、「追憶の雨の中」でシンガーソングライターとしてデビュー。以降音楽活動、俳優、写真家、ラジオパーソナリティなど幅広い分野で活躍。男性ソロアーティスト「シングル・アルバム総売上枚数」歴代 1 位記録を更新中。

2025 年 9 月には主演映画「ブラック・ショーマン」が公開、12 月には主演作「映画ラストマン -FIRST LOVE-」が公開される。音楽デビュー 35 周年となる同年 8 月～9 月には「FUKUYAMA MASA HARU 35TH ANNIVERSARY DOME LIVE 2025 // SOUL」を開催し 20 万人を動員。12 月 27～31 日に「福山☆冬の大感謝祭 其の二十三」、2026 年 1 月からは「WE' RE BROS. TOUR 2026」全国 13 ヶ所 28 公演のアリーナツアーが開催。近年では社会課題に対しての取り組みも積極的に行っており、「長崎の変」をはじめ、「長崎クスノキプロジェクト」等を通じて幅広く活動している。

【素材ダウンロード】※報道解禁日:10 月 23 日(木)午前 0 時

画像素材: <https://x.gd/GJQk0>

動画素材: <https://x.gd/Yq2JR>

**※動画素材のうち、CM 本編以外の映像素材に関してそのままのご使用はご遠慮ください。
編集してのご使用をお願いいたします。**

《PR素材の貸出について》

本お知らせを始めとする関連資料、PR素材は、本お知らせがお手元に届いた貴媒体のみの使用とさせていただきます。他媒体への供与および、他媒体での掲載はご遠慮ください。

◇◆◇本件に関する問い合わせ先◇◆◇
ソフトバンク「社会課題に、アンサーを。」PR 事務局(株式会社マテリアル内)
TEL: 03-5459-5490 E-MAIL: bp4-2@materialpr.jp
担当: 渡邊(090-3611-1651)